

□ 要請番号 (JL02716B21)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベトナム	G157 日本語教育		個別	交替 4代目	2年	・ 2017/1 ・ 2017/2



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育訓練省

2) 配属機関名 (日本語)

フエ大学外国語大学

3) 任地 (トゥアティエンフエ省フエ市) JICA事務所の所在地 (ハノイ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+バスで 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、英語、フランス語、ロシア語、中国語、韓国語等9つの学科がある。日本語教育は、日本語日本文化学科で行われている。学科の設立は2006年、日本語の正規授業は月-土に行われており、学年によっては午前・午後の2シフト制となっている。この他にも、英語学科および中国語学科の第二外国語としての日本語教育、夜間大学での日本語教育も実施している。これまでJICAボランティア派遣(SV・JV)のほか、国際交流基金や民間企業から図書寄贈などの支援を受けた実績がある。2016年2月よりSV1名が活動中であり、3代目JVは2017年6月まで活動予定である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先には、2007年の短期SV派遣よりJICAボランティアによる支援が開始され、以降、長期・短期SVおよびJVが派遣され、教材作成、カリキュラムの改定、教師への指導など日本語教育の基盤整備に協力をしてきた。配属先としても、学科の充実とレベル向上のため、学生の増加に合わせた教師の新規採用や経験のある教師の修士・博士号取得のための留学などの取組を実施してきている。しかし、大学の制度が改正されたことから大学の教壇に立つためには修士号が必要となり、教師の多くが日本へ留学し、経験のあるベトナム人教師が不足し、経験の浅い教師と経験共有や小中級レベルの指導が要請される。現在活動中JVは特に経験の浅い教師の教授力向上に力を入れた活動を展開している。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 主に1・2年生のクラスを担当する教師の教授力向上への支援
- 1・2年生クラスの学生への直接指導
- 学科教師が行う勉強会への支援
- その他学科運営への支援(補助教材作成支援、日本語スピーチコンテストに参加する学生の指導や運営支援など)

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

パソコン、コピー機、スキャナー、プロジェクター、ビデオカメラ、ICレコーダー利用可能。「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」「中級へ行こう」「中級から学ぶ日本語」「ニューアプローチ中上級」、他各種書籍・資料有

4) 配属先同僚及び活動対象者

学科長(女性/40代/経験約20年/日本で博士号を取得)
副学科長(女性/30代/経験約10年/日本で修士号を取得)

ベトナム人教師16名(うち7名は日本留学中/大半が女性/20代-30代/経験2-10年程度)
日本語学科生徒数約550名(4学年)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
ベトナム語	ベトナム語	

【資格条件等】

[免許]：（日本語教授法）	[学歴]：（大卒） 備考：大学での指導となるため
[性別]：（ ） 備考：	[経験]：（実務経験）2年以上 備考：若手教師の支援のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（18～35℃位）	[電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可 電話可）	[水道]：（安定）

【特記事項】